

2018（平成30）年度
公益社団法人 全国大学体育連合
収支予算

収 支 予 算 の 編 成 に 当 た っ て

平成30年1月1日から平成30年12月31日まで

会費改定後、会員数が伸び悩む状況が続いている状況にある。その為、会費収入では前期比で1,240,000円の収入減を見込んだ。引き続き入会金収入、広告収入の増収を図るよう努力する。また新規事業を実施し、収入増を図っていく。賛助会員についても、新規会員の勧誘活動を積極的に行う。民間補助金（スポーツ振興くじ助成金）からの助成を受ける予定である。各種研修会についても、前期実績をもとに参加料収入を計上した。支出に関しては、「会議費」「旅費交通費」「通信運搬費」「印刷製本費」等を中心に、大幅な経費節減を行った。

I. 本部会計

○ 収入について

1. 年度会費収入は、15,610,000円を見積もった。
2. 賛助会費収入は、700,000円を見込んだ。
3. 全国研修会参加料は、0円とした。
4. 指導者養成研修会受講料収入として900,000円を見込んだ。
5. FD推進校審査料収入は、0円とした。
6. スポーツ健康系学科長協議会参加料として、295,000円を計上した。
7. 大学体育研究フォーラム事業収入として、120,000円を計上した。
8. 教養体育主任者協議会参加料として、120,000円を計上した。
9. カレッジスポーツシンポジウム参加料として、500,000円を計上した。
10. 全国スポーツ局長全国協議会収入として、260,000円を計上した。
11. 大学スポーツ推進校表彰制度収入として、40,000円を計上した。
12. 大学スポーツの観戦者を増やす取り組み推進事業収入として、4,400,000円を計上した。
13. するみるささえるスポーツ教育研究会収入として、30,000円を計上した。
14. 広告収入として、100,000円を計上した。
15. 民間補助金収入は、指導者養成研修会（3月開催予定）に対して、スポーツ振興くじ助成金1,714,000円を計上した。
16. 寄付金収入は、0円とした。

以上の結果、当期収入合計は25,052,100円となり、前期予算に比して3,815,100円の収入増となった。

○ 支出について

①事業費

- 1) 一般運営費支出合計は14,790,985円となり、前期と比較して4,419,965円の増額となった。
 - ・「ホームページ作成費支出」「賃借料支出」「給料手当支出」「光熱水料費支出」「消耗什器備品費支出」は、従事割合および使用割合から事業費90%、管理費10%に配賦した。
 - ・「印刷製本費支出」「通信運搬費支出」「消耗品費支出」「雑支出」は、事務所における支出を事業費90%、管理費10%に配賦し、含めた。
- 2) 研修事業費支出は3,815,141円となり、前期比624,000円の減額となった。
- 3) 研究調査費支出は1,146,973円となり、前期比56,741円の増額となった。
- 4) 支部交付金支出は2,680,855円となり、前期比181,397円の増額となった。
- 5) 国際交流費支出は、0円とした。
- 6) 記念事業費支出は、計上していない。

②管理費支出

1) 管理費支出合計は2,611,510円となり、前期比128,130円の減額となった。

- ・「給料手当支出」は、前期比16,500円の減額となった。
- ・「臨時雇賃金支出」は、前期比7,000円の増額となった。
- ・「専門家報酬費」は、前期比16,000円の減額となった。
- ・「総会・理事会費」は、前期比70,000円の減額となった。
- ・「会議費支出」は、0円とした。
- ・「旅費交通費支出」は、前期比24,390円の増額となった。
- ・「印刷製本費支出」は、前期比4,760円の増額となった。
- ・「通信運搬費支出」は、前期比1,500円の増額となった。
- ・「慶弔費支出」は、前期比と同額となった。
- ・「賃借料費支出」は、前期比10,000円の増額となった。
- ・「消耗品費支出」は、前期比1,500円の減額となった。
- ・「図書費支出」は、前期比25,000円の減額となった。
- ・「消耗什器備品費支出」は、前期比と同額となった。
- ・「雑支出」は、前期比11,800円の減額となった。
- ・「ホームページ作成費支出」は、前期比31,200円の減額となった。

○ 当期支出合計

予備費を除く当期支出合計は25,045,464円であり、前期の予備費を除く支出合計21,189,891円に比して3,855,573円の増額となっている。

○ 当期収支の差

当期収入合計は25,052,100円、当期支出合計は25,045,464円であり、差引6,636円の収入超の予算案となった。

II. 法人会計

支部の事業活動を含めた法人全体での収益合計は28,098,200円、費用合計は28,091,564円であり、差引6,636円正味財産増の予算となった。